

トヨタ紡織、フルクライニング可能なリヤシートが センチュリーの新しいモデルに搭載

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：白柳 正義）は、上質で快適な移動を実現したシート、内装を開発し、トヨタ自動車株式会社が今月発表したセンチュリーの新しいモデルに採用されることとなりました。



1. シート

1) フルクライニング可能なリヤシート

助手席とリヤシートを前方にスライドさせることで空間を創出。フルクライニング可能（最大77度/社内測定値）とし、くつろぎの空間を提供します。

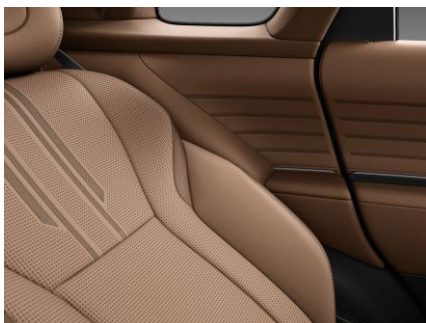
また、リフレッシュ機能やシートヒーター、シートベンチレーション※なども搭載しています。

※シート内部に装備されたファンで、背もたれと座面から空気を吸い込み、不快な蒸れを防止



2) 日本刺繍技法「菅縫い」から着想を得たシート加飾【トヨタ初】

日本の伝統的な刺繍技法のひとつで、着物などの柄に光沢や奥行きを持たせるために用いられてきた「菅縫い」（すがぬい）に着想を得た刺繍柄を開発。シンプルでありながら奥深さを感じる加飾となっています。また、同刺繍はドアトリムにも採用されています。



（加飾部分拡大）

2. 内装

1) LED カラーイルミネーション

パノラマルーフやドアサイドに LED カラーイルミネーションで柔らかな光の帯をあしらいました。パノラマルーフを縁取るラインイルミネーション、ドアトリムには緩やかな曲線のラインイルミネーションを施し、上質な空間を演出します。



2) 回転格納式テーブル

後席中央のアームレスト内に回転格納方式の大型のテーブル装備。縦に回転させることができるので、テーブルを出したままでもスマートに乗り降りすることが可能です。



以 上